

令和2年度 川辺町立川辺中学校 学校経営の全体構想

《学校の課題》

- * 生徒一人一人に、自己有用感を積み上げ、夢や希望の持てる生徒
- * 主体的に学ぶ力を育成すること
「学びに向かう力」を身につけた生徒
- * 豊かな表現力・自己表出力を育成すること
自分の思いを豊かに表現できる生徒



《岐阜県教育ビジョン》

- 自立力・共生力・自己実現力→地域社会人の育成
「地域の活性化」「共生社会の実現」「グローバル化への対応」
- 《あらたまプラン 川辺町学校教育の方針と重点》
心身ともに健康で郷土を愛する人間性豊かな子ども
☆自ら考えみがき合う子 ☆思いやる心で助け合う子
☆運動に親しみ鍛え合う子 ☆郷土川辺を愛する子

《川辺中学校の教育目標》

自ら学ぶ

(自立力) ⇒ 持ち味

共に歩む

(共生力) ⇒ 共感

たくましく生きる

(自己実現力) ⇒ 志をたて挑み続ける

「信頼」の川辺中学校

<「自ら学ぶ」学習づくり>

主体的に学び

確かな学力をつける

○問題解決型の授業づくり

- ・主体的で対話的な学びの場の設定
- ・言語活動の充実 (output の授業)
- ・見届け→評価→改善の指導サイクル
- ・UDに配慮した授業
- ・基礎的な知識・技能の確実な習得
- ・思考力・判断力・表現力の育成

○地域に学び、貢献する総合学習

- ・ふるさとに誇りと愛着を育てる

○生徒会で進める学ぶ姿勢づくり

- ・学習規律の育成、ノート活用、キャンペーン等の展開

○朝読書, 朝学習, 家庭学習の充実

- ・学習習慣の確立

<「共に歩む」仲間づくり>

人とよりよく関わり

協働する力をつける

○共感的・支持的な雰囲気のある学級づくり

- ・一人一役で責任と誇りの持てる活動
- ・力を合わせ共に創り上げる活動
- ・個々のよさを認め合う活動
- ・偏見や差別を許さない指導と援助

○安全、安心な学校づくり

- ・自治力、自浄力のある生徒会活動
KMS9、3C(掃除、授業、合唱)
- ・美(掃除)、礼(挨拶)、和(学級)
- ・思いやりの心を育む道徳教育の充実

○家庭、地域との連携、協働

- ・外部指導者を活用した授業や活動の設定 (地域貢献科あらたまプロジェクト)

<「たくましく生きる」生活づくり>

志をもち、ねばり強く

やりぬく力をつける

○健やかな体づくり

- ・基本的な生活習慣の確立 (睡眠と朝食、給食指導)
- ・部活動、クラブ活動の奨励

○安全教育の充実

- ・自他の生命、安全を大切にする生活
- ・命を守る訓練や交通安全指導の充実

○自己実現を目指す生き方の追究

- ・生き方を見つめる進路指導
- ・地域と連携した職場体験学習
- ・ふるさと川辺を活かした総合学習
- ・問題解決型の自治的活動
- ・ボランティア活動の奨励

【チーム川辺・組織力の発揮】

■生徒に寄り添い共感し、志を引き出す
～生徒につく 強くつく 長くつく～

- ・「どの生徒もかけがえのない一人」との認識をもって
- ・言動の背後にある要因、気持ちを理解する
- ・最悪の事態を想定、慎重に、素早く、組織で、誠意を
- ・志をもち、夢を語る、よりよい生き方を考える
- ・「川辺中いじめ防止基本方針」の徹底

【家庭、地域との連携、協働】

■家庭や地域とともに子どもを育てる風土を醸成する

- ・ふるさと教育を推進し、自己有用感を高める
- ・地域の教育資源を活用したキャリア教育
- ・「あらたま“志”集会」で地域の方々と語り合う
- ・地域の活動への積極的な参加 (地域貢献)
- ・家庭との連携 (KMS9、家庭学習)
- ・情報発信 説明責任 自己評価、学校関係者評価の公表

《基盤とする構え》

① 生徒一人一人の命を大切にし、眼を合わせて会話できる教師<笑顔と健康>

「命・言葉・出会い」の重さを自覚し、子どもや保護者に寄りそう

② 常に資質の向上に努める教師<使命感と責任、確かな指導力 勤務の適正化>

学び続ける教師 (指導力の向上)、家庭・地域との連携、確かな社会認識、働き方の見直し

③ 一人一人が学校経営参画意識を持った教師<全職員で全校生徒を育成>

具現の方途の明確化、意図的・計画的な指導、学校評価の活用、危機(管理)意識の向上

④ 保護者や地域の願いを大切にできる教師<積極的で、親密的な対話>

子どもたちを町民憲章に示された川辺町民として育てるために、必要な教育活動を創造する